

2023年10月13日(金)、14日(土)の2日間、産業医科大学国際シンポジウム2023を開催しました。今回は“Digital Occupational Health”をテーマとして、12年ぶりの開催となりました。

上田学長の特別講演、田中国際センター長の基調講演に加え、5ヶ国(シンガポール、インドネシア、タイ、フィンランド、日本)の研究者から、テーマに沿って、各国の現状やそれぞれの研究についてご講演いただきました。また、ポスターセッションでは30題のポスター発表が行われ、その中から3題が優秀ポスター賞に選ばれ表彰されました。

2日間で、8ヶ国から133名(国内:91名、国外:42名)が現地参加、9ヶ国から49名のオンライン参加があり、盛会のうちに終了することができました。参加者からは、今回の国際シンポジウムが高い学術的意義を持つものであるとの声が寄せられ、本学の国際的地位向上に貢献する重要な学術会議となりました。

来年度は“AI in Human Factors and Ergonomics: how should we apply the disruptive technologies to occupational health?”をテーマに2024年11月8日(金)、9日(土)に開催する予定です。



ディスカッションセッション



ポスターセッションの様子



優秀ポスター賞表彰式



集合写真(集合写真)